



Weekly Report



クラブ会長テーマ 理想は広く大きく…行動は地道にしっかりと

2005-3-16 第690回例会 NO.15-33 2005-3-23 発行

◎司会 SAA委員会 内田 杏

澄川 昇、高木 淳光、山川 哲弥、御舩 哲

◎点鐘 会長 菊池 敏

・補填MU：伊澤ケイ子 3/5 地区R財団委員会

◎ロータリーソング『我らの生業』

北村 幸彦 3/12 PETS

ソングリーダー 吉沢 洋景

3/2 最終訂正出席率 73.81%

◎お客様紹介 会長 菊池 敏

- ・東京多摩プロバスクラブ 会長 蓮池 守一様
- ・東京新都心RC 萩生田富司喜様
- ・岡山西南RC 椎原 裕二様

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 小林 正

◎会務報告 会長 菊池 敏

- ・財団奨学生として、当クラブで推奨した永山中学教の内山知一君が2次面接をパスしたとの連絡が入りました。3次面接にも頑張ってもらいたいと願っています。
- ・小林和夫会員の近況報告です。今月の8日お見舞いに行ってきました。休会届けについては、また、近々行ってきますので（土曜日）、後日お知らせ致します。



◎幹事報告 幹事 田島真由美

- ・2月の出席率77.98%をガバナー事務所に報告しました。
- ・配布物：卓話レジュメが入っております。
- ・親睦旅行の登録料¥18000は、今週中にお振り込み下さいませよう。

東京新都心RC 萩生田富司喜様

田島様にはいつもお世話になっております。
菊池 敏 お客様ようこそ！卓話楽しみにしています。
田島真由美 お客様ようこそ！蓮池様、卓話楽しみです。
小坂 一郎 息子二男は今週日曜日に結婚しました。嬉しくてニコニコ

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 四條 公康

- ・会員総数 43名
- ・出席義務者数 42名(出席免除者1名)
- ・出席者数 29名
- ・欠席者数 13名(事前MU2名)
- ・出席率 73.81%
- ・欠席者：阿部 華歌、大松 誠二、藤本 吉文、藤原 正範、平野 行廣、伊澤ケイ子、北村 幸彦、小林 和夫、小泉 博、

宮本 誠 今朝の一本杉公園では昨年より2週間遅れの鶯の初鳴きがありました。おまけにモズ、シジュウカラ、ジョウビタキ、アオゲラまで出て来て豪華メンバーでした。
加藤喜三郎 蓮池さん、卓話楽しみにしています。
津守 弘範 蓮池さん、卓話楽しみにしております。
関岡 俊二 蓮池先生、卓話楽しみにしています。
増強委員会一同 会員増強にご協力を！！
萩生田政由 先日は石碑の材料検査に中津川まで行かれ

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局
東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagr@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階
【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30
【会長】菊池 敏 【幹事】田島真由美
【クラブ会報委員長】小田泰典 【副委員長】加藤喜三郎
【委員】田中 貴・小城章員・足立潤三郎・杉野志保子・小泉 博・内田 杏

た皆様ご苦労様でした。

杉野志保子 やっと春かな？桜が楽しみです。

海野 榮一 春だあー！

村上 久 ただ、なんとなく

小林 正 日に日に暖かくなってきました。杉の粉も舞ってます。つらいです。

本日の合計¥20,000 (累計¥684,731)

◎親睦旅行について 親睦活動委員会 小坂 一郎

親睦旅行の登録料を18日までに必ず支払って下さい。旅行は、2日間とも大いに楽しみして下さい。なお、私事ですが、二男が結婚し、大変喜んでおります。

◎次年度会報委員会 同委員長 宮本 誠

・例会後、次年度の会報委員会を開きますので、委員の方は出席下さい。

◎卓話「次世代への小さな『架け橋』をめざして」

東京多摩プロバスクラブ 会長 蓮池 守一 様



・東京多摩プロバスクラブの会長をしております。このクラブは、多摩RCの後援で、平成16年7月に発足しました。発足して間もありませんので、皆さんの理解と支援をお願いします。

・私は、長く教育に携わって参りましたが、今の日本は、次世代の子供達の教育が大切だと痛感しています。中国、東南アジア諸国、アメリカなどと比較すると、日本の子供達は、家庭や国に対する帰属意識も乏しく、自分が楽しんで過ごせば良いといった自己中心的な傾向が見られるということです。また、切れやすいと

か情緒的にも不安定で、これまでには考えられぬい殺傷事件なども起こっています。目標を立て、それに向かって努力するという人間として当たり前のも苦手なようで、新聞などによれば、ニートとかフリーターという若者が増えているようです。

・プロバスクラブは、専門的職業及び実業に従事した豊かな経験を有する、原則として60才以上の人が会員となり、その経験や知識を次世代に伝え、また、それを生かして地域への奉仕を目的として結成されるクラブです。イギリスに始まり、今は、世界15カ国ほどに広まっています。日本では、兵庫に結成されたのが最初です。

東京多摩プロバスクラブは、多摩市及び近隣地域に居住している人が会員となり、発足間もないのですが、既に22名の会員がおります。幸い、多摩地域には有能な人材が多くおりますので、当クラブとしては、次世代への掛け橋となるべく、先の教育問題に取り組み、また、社会への奉仕活動を通じて多摩地域に貢献したいと考えております。多摩GRC会員の皆さまにおかれましても、よろしくご支援いただければ幸いです。

・注記 (小田泰機)

プロバス (PROBUS) とは、PROfessional (専門職業家) BUSINESSPERSON (実業家) それぞれの頭3文字を合成した言葉です。プロバスクラブとは、専門的な職業に従事していたか、又は、実業家であって (行政や他の団体組織の元役員等も含む。)、現在はリタイア又はセミリタイアした原則60才以上の人を会員とするクラブです。これまでのクラブは、すべてRCの提唱 (後援) により設立されていますが、RCとは別組織で、RCの会員又は元会員であることは会員資格とは無関係です。なお、PROBUSは、ラテン語で、忠誠とか信頼の意味があり、会員は、お互いをProbian (プロビアン) と呼ぶそうです。

◎点鐘

会長 菊池 敏

(今週の担当 小田 泰機)

